

2025. 5 月 女性チャレンジ応援拠点だより



コラム

「新スタート、『チャレンジ応援訓 10 ヶ条』」

立夏もすぎ、街路樹の新緑も清々しく都市の風景も見栄えます。先月開幕した大阪万博に海外からもたくさんの観光客が訪れていますが、市内観光では御堂筋も歩いてほしいですね。秋の黄葉には及ばないにしても、若葉の銀杏並木もなかなか見もの、季節感を倍増させます。

さて、今年度の初の「拠点だより」です。年度を通したテーマは『チャレンジロードの歩き方』としました。あらためてチャレンジの道のりを見つめ、これからチャレンジする・チャレンジしてまもないみなさんの後押しになるトピックをお届けしたいと思います。その第一回の今月は、“チャンスは心構えできている人だけひいきする”（パスツール）（※）といえますから、まずは、「チャレンジ応援訓」。チャレンジを応援する立場からエールをこめて 10 ヶ条にまとめてみました。

1. 〈本気〉になった自分をスルーしない

〈あせり〉やチャレンジした人への憧れなどではなく、自然にやる気がみなぎってきたならチャレンジどき。前途には大小のハードルや課題が待っていますが、正面から立ち向かえます。

2. 真に想うこと、心に信じることをやる

“好きこそものの上手なれ”、他と同じような活動や事業であっても、想像力と創造力に磨きがかかり、独自の存在感を発揮するアプローチができます。

3. 「コミュニケーション」を理解する、スキルを磨く

チャレンジは外の世界へのアプローチ。活動・事業の意義や様子を伝えて事が進みます。「コミュニケーション」の広い意味をおさえれば、スキルを磨く必要性も納得できるはずです。

4. 何らかの専門性をそなえる

例えば、空き家になった実家を地域の居場所に再生して始めたチャレンジ、そのうち何かしら課題が見えてくるのが常。それに応じた専門性をそなえれば活動の刷新も図れそうです。

5. 「経営」の基本のキをおさえる

「おひとり様」で始めた活動・事業であっても、それは経営・マネジメント。「コミュニケーション」同様、「経営」の基礎知識を勉強して、事をうまく進めるためのツボをおさえましょう。

6. PC ビジネスアプリ、AI 活用に慣れる

たまにパソコンが使えないという方がいらっしゃいますが、今では AI 活用も一般化、仕事に役立つ幅も広がっていますから、一定の時間投資をして習熟度を高めたいものです。

7. 自身の専門性以外の多様な知識にふれる

活動・事業の状況や環境は常に変わります。やり方の刷新はつきものですから、頭の中のデータベースを豊かにしておきたいものです。新しい着想やヒントに恵まれるはずです。

8. 人との出会いに注意をむける

チャンスはだいたい人からやってきますし、トラブルもまたしかりです。末永く協力関係を築く出会いもあれば、結果的にふりまわされる出会いもある。観察眼を利かせましょう。

9. 自分に観察の目をむける

徐々に自身の〈身の丈〉を覚ると同時に独自性にも気づいていきます。そのうち、謙虚でありながら自信と誇りが醸し出され、他者に安心感や信頼感を与えるのではないのでしょうか。

10. 積極的に休息をとる

何をやるにもカラダが資本。身体的疲労は判断を鈍らせると医師も諭していました。休息をとる、リラックスするのも仕事のうちです。今の仕事・生活習慣全体を見直すのも一考ですね。

以上、すでにみなさんも十分心得ておられることでしょうが、「女性チャレンジ応援拠点」スタッフも初心にかえり、共有させていただきました。どうぞ安心して、気軽に「女性チャレンジ応援拠点」をご利用ください。スタッフ一同、お待ちしております。

（※）フランスの細菌学者、ルイ・パスツールの言葉として広まっている語句

女性チャレンジ応援拠点

場所：大阪市天王寺区上汐 5-6-25 クレオ大阪中央 4 階
メール：women-kyoten@danjo.osaka.jp

運営：大阪市立男女共同参画センター中央館
（電話 06-6770-7200 FAX 06-6770-7705）

開室日

※日・月・火曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

水	木	金	土
18:00 ～ 20:00	13:00 ～ 15:00	10:30 ～ 12:30	13:00 ～ 15:00

開室時間内は自由に入力いただけます。
お気軽にお立ちください。

